

■大川周明 大東亜共栄圏思想家。排他的日本主義を批判，学識あるアジア主義者，イスラーム紹介者として，ユニークな生涯。

おおかわしゅうめい
帝国大学始・1886＝ 山形県飽海郡藤塚村に生まれる。

帝国憲法発布1889＝ 3歳：

日清戦争始・1894＝ 8歳：

日清戦争終・1895＝ 9歳：

田中正造直訴1901＝15歳：マトン神父にフランス語を学び，宗教に関心を抱き始める。

日比谷公園・1903＝17歳：「平民新聞」を講読し，社会主義の影響を受ける。

日露戦争始・1904＝18歳：荘内中学校卒業。旧制第五高等学校に入学。

日露戦争終・1905＝19歳：

満鉄発足・・1906＝20歳：栗野事件で五高生を扇動する。

韓国反日暴動1907＝21歳：卒業し，東京帝大文学部に入学，インド哲学を学ぶ。ノイローゼと肺結核治療のため，伊豆大島で静養。この間，インド哲学者高楠順次郎から決定的影響を受け，その師マックス・ミュラーを探究して，イスラーム神秘主義の根源「人と神との神秘的合一」へと，一気に飛び込んで行く。

韓国併合・・1910＝24歳：儒教的キリスト教団体(道会)にも関係して，日本教会に入会。

大逆事件判決1911＝25歳：東京帝大卒業。

明治天皇没・1912＝26歳：「列聖伝」編纂のため，日本史の研究を始め，乃木大将殉死もあって，日本人のアイデンティティを自覚，

大正政変・・1913＝27歳：「コットン」「新インド」読むなどして，思想的に転回，初のイスラーム論文「神秘的マホメット教」を執筆，

第一次大戦始1914＝28歳：父が死去。「宗教の本質」「エミール」を翻訳。「マホメット語録」連載，

21ヶ条要求・1915＝29歳：*インド人革命家グプタと会い，活動に協力。「回教及び其の教組」発表，

民本主義・・1916＝30歳：「印度に於ける国民的運動の現状及び其の由来」。_「国外退去を命じられたグプタを一時匿う。

ロシア革命・1917＝31歳：「国際間に於ける日本の孤立」「告日本国」を翻訳。_「全亜細亜会」を結成し，代表となる。

老社会に入会。「南洋と回教」などが認められて，満鉄東亜経済調査局に嘱託として採用され，

ベトナム条約・1919＝33歳：東亜経済調査局編輯課長に抜擢される。北一輝とともに「国家改造」目ざす(猶存社)を結成。

大暴落・・・1920＝34歳：後藤新平と知合い，請われて拓殖大学教授にも就任。初めて陸軍と接触。

原敬首相暗殺1921＝35歳：「第十一時」を翻訳。オランダ領インドネシアを視察。「宗教原理講話」「日本文明史」に続き，

水平社結成・1922＝36歳：イラク問題にまで触れている代表作「復興亜細亜の諸問題」。「魂の会」結成。社会教育同人となる。

関東大震災・1923＝37歳：東亜経済調査局調査課長。

護憲三派圧勝1924＝38歳：「永遠の知慧」を翻訳。「復興印度の精神的根柢」，

治安維持法・1925＝39歳：広瀬兼子と結婚。「亜細亜・欧羅巴・日本」。行地社を創立し，啓蒙宣伝活動にあたりるとともに，軍部との

関係を深める。「月刊日本」創刊。北と決別。

円本時代始・1926＝40歳：「日本及日本人の道」「人格的生活の原則」。「特許植民会社制度の研究」で法学博士。

金融恐慌・・1927＝41歳：「清河八郎」「日本精神研究」「中庸新註」。東亜経済調査局主事。

共産党事件・1928＝42歳：拓殖大学教授を退任

世界恐慌・・1929＝43歳：「国史概論」。総裁山本条太郎を説得し，東亜経済調査局を分離して財団法人とし，理事長に就任。

海軍軍縮条約1930＝44歳：「日本の言行」。

満州事変・・1931＝45歳：「国史読本」。陸軍協会によるクーデタ計画に関与するが未遂(三月事件)。

五一五事件・1932＝46歳：「神武会」を組織，軍部と結びつく大衆的ファシズム運動を目ざすが，五・一五事件に連座して逮捕され，

芥川直木賞始1935＝49歳：「佐藤信淵集」。_「反乱罪により禁錮5年に処せられ，{神武会}解散。

獄中で，「近世欧羅巴植民史」を書き上げて，

日中戦争始・1937＝51歳：北一輝が刑死。_仮出所し，

健保+総動員 1938＝52歳：法政大学教授大陸部長。東亜経済調査局付属研究所(大川塾)開設し所長。日中戦争終結のため対米工作，

第二次大戦始1939＝53歳：*ネパダ州に通商航海会社設立。「日本二千六百年史」はベストセラーになるも不敬。{新亜細亜}創刊し，

大政翼賛会・1940＝54歳：_その巻頭言を執筆し始める。

日米開戦・・1941＝55歳：「亜細亜建設者」「近世欧羅巴植民史」。_イスラームに回帰し，同志井筒俊彦を得て，

・・・・・1942＝56歳：「米英東亜侵略史」などを刊行。_大部分は井筒俊彦執筆による「回教概論」出版し好評。

創価学会検挙1943＝57歳：「大東亜秩序建設」，

年令+総武装 1944＝58歳：「佐藤雄能先生伝」「新亜細亜小論」，

敗戦・・・1945＝59歳：「新東洋精神」。_敗戦後，A級戦犯として逮捕されたが，

新憲法公布・1946＝60歳：母が死去。_公判で東条英機の頭をたたき，精神障害とされ入院。ムハンマドと会見する白昼夢をみるや，

新憲法施行・1947＝61歳：病棟で，諸外国語訳からの「コーラン」の重訳に没頭，並行して「マホメット伝(未定稿)」も執筆。

極東裁判判決・1948＝62歳：_不起訴釈放となり，退院。

三大事件・・1949＝63歳：

朝鮮戦争始・1950＝64歳：*「古蘭(コーラン)」を刊行。続いて，巨大な「マホメット伝」執筆の着手し，

独立回復・・1951＝65歳：_精神的自伝「安楽の門」を著し，

TV放送始・・1953＝67歳：_農村再建をめざす行脚を始めるなかも，続けたが，

なべ底不況・1957＝71歳：神奈川県愛川町の自宅で，_没した。

「大川周明全集」全7巻がある。